

オリオン座大星雲（M42）を見てみよう



オリオン座大星雲の中心部では、非常に若い星が多数観測されており、星が誕生している場所として知られています。

皆さんの中には、「星雲は大きな望遠鏡を使わないと見えないのでは？」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、でも、双眼鏡や小さな望遠鏡でも見ることができる星雲はいくつかあります。

その一つが、オリオン座大星雲（M42）です。

“鳥が羽を広げているような姿“（左）が有名ですね。

明るさは4等級もあり、空が暗いところでは肉眼で見つけることができます。

とはいえ、近くに明るい光があると非常に見えづらくなりますので、少しでも街明かりが少ない場所を選んでオリオン座大星雲を探してみましょう。

*Mとは、メシエカタログに載っている天体のこと。

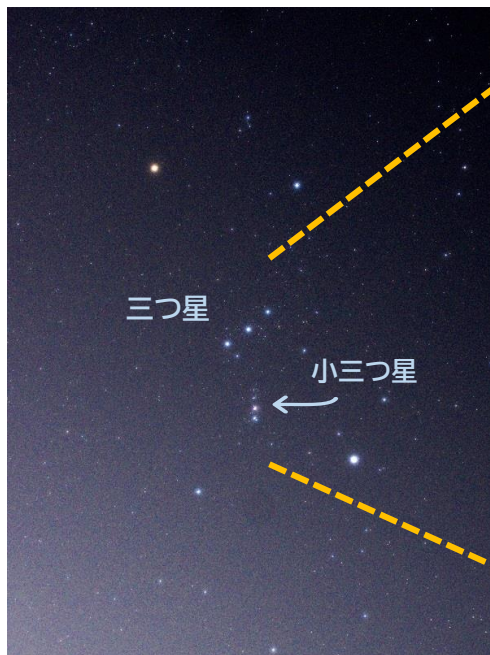
18世紀のフランスの天文学者メシエが彗星と区別するために、広がった天体（星雲や星団）のカタログを作りました。

110番まであります。双眼鏡でも楽しめる天体もたくさんあります。

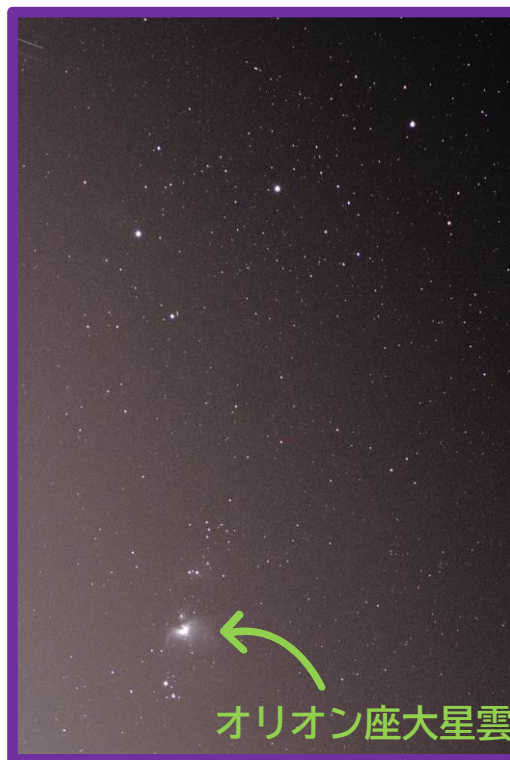
オリオン座大星雲（M42）の探し方

まずは、オリオン座の三つ星（みつぼし）を見つけましょう。三つ星のすぐ南（下）に3つの小さな星が南北（縦）に並んでいます。これを小三つ星（こみつぼし）といいます。その真ん中あたりにオリオン座大星雲があります。

たとえ肉眼で見えなくても、双眼鏡を使えば比較的簡単に見つけられますよ。



オリオン座



双眼鏡で見たイメージ

双眼鏡だと、写真のような
ピンク色に見えずに、
白っぽく見えるよ

